2025 年度　川崎市交流委員会報告書

開催内容	2025 年度　第 3 回川崎市交流委員会
日　　時	2025 年 12 月 23 日（火）16:00～17:10
場　　所	川崎商工会議所会議室 4
出 席 者	委員会メンバー：中山、大西、畠山、田村、小湊、福重、永井、高木、長津、水口、冨澤、高橋、常山、土屋、山田、福地、関口、川村、宮沢、岩鼻、村山、吉田、 オブザーバー　：二宮、松本、松下、松尾 川崎市　　：加藤、酒井、池田、井上、山本 神情協事務局　：甲田　　（敬称略、順不同）文責：甲田

1）初加者の自己紹介

IT プロダクツ㈱　二宮氏、コアヒューテック㈱　松本氏

デジタルインフォメーション・テクノロジー㈱　松下氏・松尾氏

2）川崎市からのアナウンス

「かわさき産業振興プラン」（案）の策定についての市民意見（パブリックコメント）募集

現行の川崎産業振興プラン（12 年計画）は平成 28 年（2016 年）策定の 10 年計画が来年 3 月で終了するため、川崎市では新たに「12 年間の川崎産業振興プラン（案）」を策定。

パブリックコメントの募集実施期間：12 月 1 日～1 月 5 日とのこと。

3）メンバー企業紹介　株式会社エルパ　紹介

株式会社エルパ様の創業（1985 年）からの沿革や事業内容等を説明いただいた。

4）ものづくり×ICT 連携フォーラム in かわさき開催報告

フォーラム出席者：84 社 145 名

（神情協 25 社 40 名・工団連 6 社 15 名・その他 58 社 90 名）

交流会出席者　　：93 名（神情協 32 名・工団連 6 名・その他 55 名）

交流会の余剰金 63,425 円については、能登半島地震への寄付とする。本フォーラムでは、交流会で会員・非会員を問わず 1 名 3,000 円の参加費を頂戴し、ケータリング形式にて交流会を開催した。結果、収入：276,000 円/支出：212,575 円となり、交流会収支で 63,425 円の余剰金が発生。本フォーラムは、神情協・工団連・川崎市・川崎市産業振興財団の 4 団体による合同開催であることから、本余剰金を神情協単独の利益とすることは適切ではないとの判断となり、本余剰金の取扱いについて、4 団体の協議ならびに神情協理事会を経て、上記に寄付することとなった。年度内に寄付を実施する。

他、12/8 の振り返りでの反省点等いくつかお話があり、来年度の計画検討の際に反映させる。

5）親子わくわく見学会準備報告（2025 年度横浜市交流担当）

8/4（月）に Jaxa 相模原キャンパスで開催 17 社 22 家族 60 名参加（他引率）

6）川崎合同青年部会の件

10/29 に第 3 回川崎合同青年部会～つむぐ～が開催された。

日　時：2025 年 10 月 29 日(水)　15：00～20：00

会　場：バグース（BAGUS）川崎店

出席者：神情協から 13 社 22 名（全体は 250 名程度）

団　体：大川町産業振興連絡協議会、川崎北工業会、川崎中原工場協会、
下野毛工業、高津工友会、神奈川県情報ｻｰﾋﾞｽ産業協会、
川崎市青年工業経営研究会、JC、他（各青年部）

7）第 48 回川崎市中小企業大運動会　開催報告

以下の通り開催、神情協は今年度実行委員長と担当した。

日　時：2025 年 11 月 9 日(日)　10：00～13：30

会　場：川崎競輪場

出席者：全体 223 名（うち神情協から 59 名）

内容等：雨天プログラムで実施　神情協は総合準優勝
大縄跳び・親子玉入れ・輪投げ

団　体：（一社）川崎中原工場協会・（協）川崎中小企業労務協会・
川崎市勤労者福祉共済・ＴＫＣ経営労務協会・（協）高津工友会・神情協

8）第 13 回委員会対抗コンペについて

10/23（木）に開催、横浜市・川崎市交流合同委員会として 5 名出場し、準優勝となった。

9）川崎市関係各団体の委員・評議員対応報告

2025 年度は以下の通り委員を選出して、各会議に参加いただいている。

各委員・担当者から、各団体の活動状況について説明があった。

・川崎市産業振興協議会　委員　：田村担当理事
・川崎市産業振興財団　評議員　：畠山担当理事
・川崎市働き方改革・生産性向上推進プラットフォーム
プラットフォーム構成メンバー　：大西委員長
・川崎市働き方改革・生産性向上推進プラットフォーム
ワーキンググループ構成メンバー　：福重副委員長・永井副委員長
・川崎市地域団体連絡会議　委員　：大西委員長
・川崎市農業振興計画推進委員会　委員　：小湊副委員長
・川崎市中小企業大運動会運営委員会委員：大西委員長・冨澤氏
・かわさき起業家オーディション　担当　：畠山担当理事、小湊副委員長
・川崎合同青年部会　担当　：大西委員長

10）40 周年記念特別委員会報告

2026 年（令和 8 年）8 月 8 日に横浜新都市センターにて特別行事を予定。

特別委員会からは各委員会に当日のお手伝いの依頼があった。

11）2026 年度委員会事業について（現時点では以下の通り予定）

①委員会開催　5/20（水）、7 月（未定）、12/22（火）　いずれも外部会場予定

②宿泊研修　予算のみ計上

③ものづくり×ICT 連携フォーラム in かわさき　9/16（水）開催予定

④施設見学会　7 月に競馬場観戦会を予定

⑤中小企業大運動会　参加の予算を計上する。11 月第 1 週か第 2 週の土日になる模様。

⑥海外人材採用のための海外研修　予算のみ計上

⑦各委員会との交流事業　前年度と同様に計画する。

⑧コネクションズかわさき就職支援事業について　川崎市から要請があれば、対応する。

⑨親子わくわく見学会　湘南地域のロボテラス（板橋会長紹介）で見学会検討中。

※小学生低学年向きの見学会となるので、参加増が期待される。

⑩かわさき起業家オーディション　2026 年度も協賛を予定する。また協会賞の制定のための予算を計上する。（受賞者をものづくり×ICT 連携フォーラム in かわさきに招待）

⑪川崎市関係各団体の委員・評議員選出及び対応　　前述（9）のとおり予定

⑫地域各種団体への参画　第 4 回川崎合同青年部会への参画を予定（10 月頃開催予定）

以上の事業については、2026 年度は正副委員長で担当者を決め、担当者を中心とした WG を編成して各事業の準備を行う予定。

※その他、委員会有志で委員会対抗ゴルフ選手権のための強化ラウンド開催を検討。

12）事務局報告

①入退会状況

②かわさき起業家オーディション協賛報告

第 143 回（7/18 授賞式）、第 144 回（9/26 授賞式）、第 145 回（12/5 授賞式）が開催済
2026/3/6 に第 146 回開催予定　現時点では協会賞は対象者なし

③川崎市工業団体連合会令和 8 年新春交流会の招待を受けた件

1/28 に財団会館で開催予定、神情協として板橋会長、大西委員長が出席予定。

④神情協の今後のイベントの案内

※冨澤氏から 2/18 の若手経営研究会パネルディスカッションについて、詳細の解説があり、メンバーのオンライン視聴を呼びかけた。テーマ「経営者としての 3 年目の壁を突破するためのヒント」　登壇：板橋会長、勝山常務理事、㈱TMC 千葉社長。事務局会場だがオンライン視聴推奨。

以　上